

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立県民文化ホール	所管課	生涯学習文化課
所在地	甲府市寿町26-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和57年11月23日
管理方式	指定管理者(アドブレン・共立・NTT-F共同事業体 平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立県民文化ホール設置及び管理条例		
設置目的	芸術文化に関する県民の知識を深め、教養の向上を図り、もって県民文化の発展に寄与するため、県民文化ホールを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	大ホール(1,989人)、小ホール(700人)、会議室(257㎡)、リハーサル室(243㎡)、練習室 5室 うち3室(42㎡) うち2室(98㎡)、レストラン(約100人)		
主な業務内容	(1)利用の承認に関する業務。 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務。 (3)文化芸術に関する催し及び講座の実施に関する業務 (4)舞台芸術の公演の実施に関する業務		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	甲府市総合市民会館 大ホール(2,000人)、小ホール(300人) アリーナ形式 河口湖ステラシアター 大ホール(3,000人)、小ホール(200人) 野外施設 東京エレクトロン韮崎文化ホール 大ホール(1,000人)、小ホール(300人) 2,000人規模の屋内音楽ホールととらえると類似施設はないといえる。
---------------------	--

3 利用状況

単位:人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	貸館利用者	309,635	320,486	331,911	
	事業参加者	38,101	30,587	33,965	
	アウトリーチ参加者	0	0	0	
	利用者数合計	347,736	351,073	365,876	
	目標値	350,000	350,000	340,000	344,000
	目標値設定の考え方及びその理由	指定管理者申請時に、前指定管理者の実績を基に設定。 (前年比同)	指定管理者申請時に、前指定管理者の実績を基に設定。 (前年比同)	指定管理者申請時に前指定管理者の実績(H24)を基に設定。	指定管理者申請時に前指定管理者の実績(H24)を基に設定。
	対24年度比	100.0%	101.0%	105.2%	98.9%
稼働率(大・小ホール)	64.0%	66.3%	66.8%	64.0%	

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	114,234,200	118,476,000	118,076,050	119,017,000
	指定管理者委託料	160,000,000	161,713,000	161,713,000	161,712,000
	その他	60,727,101	57,150,000	53,525,376	57,150,000
	収入合計(A)	334,961,301	337,339,000	333,314,426	337,879,000
支 出	人件費	100,500,000	103,371,000	104,029,920	103,371,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	228,235,777	233,968,000	223,478,828	234,508,000
	うち外部委託費(B)	83,004,370	88,132,000	88,132,428	88,132,000
	支出合計(C)	328,735,777	337,339,000	327,508,748	337,879,000
収支差額(A-C)		6,225,524	0	5,805,678	0
外部委託比率(B÷C)		25.2%	26.1%	26.9%	26.1%
利用者一人当たりの経費		455.7	462.0	442.0	470.1

5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期：平成26年4月～27年3月 実施方法：貸館利用者へのアンケート 回 答 数：666人
-------	---

単位：%

調査項目	満足・十分・親切	普通	不満・ 不十分・不親切	不明・ わからない
施設の充実度	96.8%	1.1%	2.1%	0.0%
音響照明装置	88.6%	11.2%	0.2%	0.0%
通路やロビー	88.0%	11.1%	0.9%	0.0%
窓口	93.4%	6.6%	0.0%	0.0%
サービス内容	96.7%	2.7%	0.6%	0.0%

調査項目	満足	どちらかといえ ば満足	どちらかといえ ば不満	不満
施設全般の満足度	89.9%	9.7%	0.2%	0.2%

<p>利用者の意見</p>	<p>館内が全般的に暗い。 駐車場(駐車可能台数)が少ない。 共用スペースで休憩するためのイスが少ない。 館内が分かりにくい。 館内全般的に階段が多く足の不自由な人には少し不便。</p>
<p>利用者の意見 への対応</p>	<p>文化芸術施設の要素として暗めを基調とした設計になっているが、今後の検討課題としたい。 周辺の民間駐車場(16ヶ所)への誘導を図っている。 イスについては、すでに増やしており、しばらくは広く利用者の意見をお聞きすることとしたい。 3か所に館内案内図(現在位置から目的までの動線も記載)を設置した。 館内には、エレベータを4基設置しており、利用者へ不便をかけないよう職員がお手伝いするなど、ソフト面を充実することとしたい。</p>

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。また、省エネルギー対策を継続して実施し、受電容量(900kwから800kw)の引き下げにつなげた。	業務仕様書等に示されたとおりの維持管理が適切に行われた。昨年に引き続き受電容量を引き下げるなど、省エネルギーへの取り組みも積極的に実施された。
運營業務	「山梨県立県民文化ホール設置及び管理条例」及び「山梨県立県民文化ホール利用及び利用料金に関する事務取扱要綱」を遵守し、業務計画書に基づき、適正に業務を執行した。	業務計画書に基づき適正に運営された。
自主事業	県民がより身近に感じられる文化振興事業をめざし、県内出身者やワークショップを取り入れた公演等を実施し成功させることができた。	県民参加型事業を実施する中で、人材育成・普及啓発を推進し、県民の文化芸術振興の向上につながる積極的な取り組みを行った。
利用状況	利用者数は、365,876人となり、35万人の目標値も達成できた。特に、大ホールの稼働率については、前年度の稼働率に比べ3%増え、吹奏楽の西関東大会や人気アーティストのコンサートを多く開催したことが、利用者数の増加につながった。	グループ企業の媒体を活用した広報などにより、利用者数は2年連続35万人を超え、昨年度をさらに上回った。特に大ホールの稼働率は増加しており、更なる利用促進への対応を期待したい。
収支状況	支出に関しては、消費税の増税に加え、円安などの影響で公共料金をはじめ、あらゆる経費が値上げされたが、経費節減対策の徹底を図ったことにより支出を抑えることができたため、全体の収支を黒字にすることができた。	収支状況に関しては、消費税の増税があり前年度との比較は難しいが、概ね計画どおりとなっており、収益は黒字で安定している。
利用者満足度	利用者アンケートを実施し、高い評価をいただいている。利用者の意見に関しては、対応を行う中で、さらにソフト面を充実させ、利用者に100%の満足をいただけるよう、全職員が意識を持ち対応することとしたい。	提案書、業務計画書に基づき、利用者アンケートが実施されており、高い評価を得ている。引き続き利用者ニーズを把握し、管理運営に反映させるよう努力が期待される。
運営目標の達成状況	利用者数は、対前年比104%と増え2年連続で目標の35万人を達成することが出来た。稼働率は、大ホールが前年度の稼働率に比べ3%増となり、利用者数の増加につながった。収支状況は、概ね計画どおりとなり、収益は黒字となった。利用者満足度は、「満足」・「どちらかといえば満足」が99.5%と高い評価を得た。	

<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>維持管理業務、運営業務等は、条例、提案書、協定書、業務計画書等に基づき、概ね適正に実施された。特に利用者数は、2年連続で35万人を超えており、大ホールの稼働率が前年度の稼働率を上回ったことが、利用者数の増加につながっている。平成27年度は、積極的な事業展開、広報活動、営業活動等により、更なる施設稼働率の向上と利用者数の増加を図る取り組みを期待する。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>大手のプロモーター、アーティスト事務所に対して、催し物招致の営業活動をさらに強化する。また、会議室・練習室で研修会、セミナー等の開催を促すパンフレットを作成したので、各企業、団体に対しての営業活動を強化するなど、稼働率のアップを図るとともに、現行の利用割引制度を見直し、大勢の県民が気軽に利用できるホールを目指すこととしたい。さらに、広報活動として、ホームページ、イベントニュース、新聞、テレビなどでのイベント情報の告知、及びラジオ番組内で職員が詳細なイベント内容を生で紹介するなど、従来行ってきた活動を引き続き実施し、さらなる「県民に身近なホール・文化発信の拠点」を目指すこととしたい。</p>

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在

